

---

# 不思議ちゃん。

零崎稲織

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

不思議ちゃん。

### 【Nコード】

N6000C

### 【作者名】

零崎稲織

### 【あらすじ】

不思議っぷりを自覚していない不思議ちゃん。の日頃の思い、体験などを記してみました。

## 不思議ちゃん。の生体

趣味：読書（特にミステリがスキ）、イラストを描く、執筆、音楽鑑賞、パズル、ゲーム

特技：百人一首

憧れの人：栗山千明、中島美嘉、蝶々

好きな作家：西尾維新、鯨統一郎、上甲宣之、山田悠介（その他大勢）

好きな食べ物：寿司、麺類（冷やし中華は苦手）、菓子全般（洋菓子の方がスキ）

嫌いな食べ物：野菜全般（にんじんグロッセは大嫌い）、高野豆腐（家のは甘い）、中華丼、ひじき（家のは甘い）

好きな音楽：ポップからクラシックまで。ラップも好きなのだが、結構以外に見えるらしい。

性格？：自分では普通だと思っている。でも「変わってる」と言われると嬉しい。

何か認められている気がする（気のせいか？）。

「変子」って言われるのは嫌い。

大人しそう（物静か）に見えるらしいが、実は明るい（正しくは五月蠅い？）

頭が良さそうに見えるらしい（ちよっとお得！？）

話し声はデカいが、面接などでは蚊の泣くような声

他人に厳しく、自分に甘い

ケチくさく、冷めている

最近、ファンタジー小説は苦手だということに気づいた……！  
どうでもいいよ！

## 不思議ちゃん。の家族

父：メタバでヘビィなサラリーマン。ヘビィスモーカー（超タバコ臭い！唇の色オカシイから……みたいな）。

酒に弱い。暇さえあれば寝ている（いびきはうるさく、寝言もよく言う）。

達筆（毎日、新聞の編集者の手記？を万年筆で書き写している）。肩たたきをするとき100円くれるよき父（笑）

母：家庭科教員の免許を持っているくせに専業主婦。趣味は茶道。

週に1回、バトミントンに行っているが全然やせていない（汗）。韓流大好き（特にヨン様）。

オバハンなのにオヤジなところがある（オヤジギャグ的なことを言う）。弁当には冷凍食品を入れない主義。

妹<sup>いも</sup>：露出狂なお姉系（外出はキャミソールでも全然平気。スタイルはそんなに良くないくせに……）。

天然を通り越してバカ（出勤を“でどう”と読んだ過去アリ）。本人曰く、英語が得意。

紙袋を愛用（百均からブランドものまで。紙袋が好きっつうよりカバンがないだけだろ？絶対）。

なぜかよく不思議ちゃん。とセリフがかぶる（「あ、同じじこと言おうと思ったのに……」てことがある）。

妹<sup>いも</sup>2：勉強家（遊びに行っても単語帳持ち歩いてる）。

不思議ちゃん。と同じく読書好き（山田悠介はこの子が勧めてくれた。特にミステリ好きではない）。

ソロバンが得意（習いに行ってた所に今はボランティアで教えに行っている。不思議ちゃんは準1級止まり）。

足のむくみを気にしており、妙な動きをする（家族に見られても平気。自己流のやせるための体操らしい）。

## 名字の巻

不思議ちゃん。は占いが好きで、インターネットの無料（ここ強調）占いサイトに頻繁にアクセスする。姓名判断を試みたら、どうも名字がよくないらしい。歴史上にこの名字を大いに轟かせた方がいるのだが、そのせいで同じ名字の人がやたらと多い。もっと変わった名字がよかったよおと未だに嘆いておるのです（ややこしいんだ）。

母は、下の名前で呼んでもらえるからいいじゃんと言気なのだが、バイト先では、バイトの　さんと呼ばれてたよ。同じ名字で正社員の方がいらしたから。ちなみに母は旧姓が“や行”で嫌だったらしく、今の名字が気に入っている。出席番号は後ろの方だったのが気に入らなかったとか。今の名字も結構後ろの方なんですけど……。不思議ちゃん。は出席番号順で一番最後になったことあるもんね。いっそいろは順にしてはどうだろうか。いや、さらに我が名字は後ろの方になってしまうのでやめよう。いろは順を使用していた時代があったのか気になるな。

同じ名字が多いと苦労すること多い。同姓同名さんが誕生しやすいし。

小学1年の頃、朝礼で名前が呼ばれたから、返事して前に出ようとしたら、別の人の表彰（防火ポスターか何かの）だったということがあった。あれは実に恥ずかしかった。1年生ながら。その人とは、下の名前の漢字は違っていたようだが、平仮名で書くと同じ名前。当然呼ばれたら同じになる。だからって、1年生にそんなことわかるはずがない。先生もとめるよ！みたいな。

山田太郎という名前の人がいたとしよう。同じ名字の人がいなくな

たら、“山田”ですむが、いた場合、“山田太”と表現しなければならぬ時がある。そういうのが嫌だ。中途半端すぎる。何だか別の名前みたいだ。“やまだふとし”さん？3文字の名字みたいだよ？ところで、3文字の名字ってカッコいいよな。難しい漢字だとなおさらよし。“3文字＝金持ち”という法則があるんじゃないかと思う（長谷川さんは結構普通な感じだが）。東金城ひがしきんじょうさんはお医者様にいたし（ドラマ『やまとな しこ』にも似たような名字のお医者様がいましたね）、小説『マ ア様がみてる』の小笠原祥子さんも小笠原グループのご令嬢でいらっしゃるし。

お願いです！名字が3文字の金持ちの子にして下さい！

これまで名字の嫌さについて散々語らせていただきましたが、そんなに自分の名字が嫌なら結婚でもして変えりやあいじやんとお思いの方もおられるでしょう。しかし、不幸にも一番最初に生まれてしまった不思議ちゃん。はお家を継がねばなりません。結婚しても、家を出ることは許されぬ身。奇跡が起こり、仮に不思議ちゃんのようなふつつか者と結婚してしんぜようと思つて下さる心広き御方が現れたとしよう。その御相手の姓になることは可能だが、そうすると我が名字が途絶えてしまうことになります。それはいけないことです。御先祖様に悪いです。いくら自分が気に入らなくとも、代々名乗ってきたこの名字。自分の代で滅ぼすような行為は、法で罰せらるることはなくとも、この自分が許せないのです。我が名字が変わろうと、他にも同じ名字を名乗る者は掃いて捨てるほどあるのですがね。夫婦別姓もなんだかな……。

未来のパートナー様、名字を変えて下され！

不思議ちゃん。はこの名字で生まれ、この名字で死んでゆく運命に違いありません。

あー、でも変えたい。

## 病院の巻（前書き）

ある総合病院を訪れた不思議ちゃん。そこには不思議が待ち受けていた。



## 病院の巻

検査室を見せていただく機会を与えられました。

肺活量を測定させていただいたり、尿検査などについて説明を受けたりといろいろ体験できたのですが、中でも一番印象に残ったのが臓物を見せていただいたこと。

劇物と書かれたバケツの中にはなにやら怪しげなモノが……。ホルマリン漬けにされたもので、完全な形ではなかったのですが、肺と胃と小腸が拝見できました（他にもいろいろありましたが、取り出して見せてもらえたのがこの3つ？）。それぞれに元？持ち主の氏名が記されたタグが付いていました。これらは何に使用するのかというと、Dr<sup>ドクター</sup>が必要な部分のみを切り取って標本にするそうです。必要な部分というのは癌など、病的な部分です。

肺癌は白かったです！

もともと、見せる予定ではなかったらしいのですが、なりゆきで気持ちが悪くなるといけないと思ったのでしょうか。しかし、不思議ちゃん。は普通に平気でした。不思議ちゃんですから？

お話してくださった臨床検査技師さんは、学生の頃、献体を見てご飯が食べられなかったそうです。鶏肉の炒め物か何かが出されたようです。今はもう慣れた、のだそうです。ご飯が食べられなくなるのではと不思議ちゃん。のことを心配して下さった心優しき臨床検査技師さんでした。

ちなみにこの日の不思議ちゃん。家の夕飯は、魚のホイル焼きがメインディッシュ。残念ながら？肉ではありませんでした。

もちろん、普通に完食しました。

「本物の臓物見たー」と妹<sup>いもツ</sup>2に話したら、何でそんなに嬉しそうなん？アンタ、オカシイよ？的なことを言われてしまいました（涙）臓物を見て感動？することはそんなに悪いことなのでしょうか？

「このようところが不思議なのではうか？」

## 食べ方の巻

食べ方には結構こだわりがある。

オムライスにはケチャップはかけない。

特に意味は無いのだが、ここ5年くらいはそうしている。家の<sup>うち</sup>ライスはケチャップで味付けがしてあるため、わざわざそこにまたかける必要がないと思うわけである。

皿うどんは野菜を先に食べ、後から麺をバリバリするのがよい！

他のメニューも、野菜を先に食べることが多かった。好きな物は最後にとっておく主義なので（野菜嫌い）。父に変な食べ方はやめると言われ、改めるようにはした。人の勝手であると主張すれば、たちまち見ている者が気に入らないと返された。じゃあ見るなよ！それよりアタの腹の方がみつともないね！どうしても皿うどんの食べ方だけはゆずれない。

妹<sup>いも</sup>たちも十分おかしいと思うのですがね。なぜそう不思議ちゃんばかり注意するのか……。父よ、そんなに気にくわないか？

妹<sup>いも</sup>たちはお好み焼きをフォークで食べる。

お好み焼きは箸ではないのか？そういえば自分もオムライス（また来た……）を箸で食べている。もちろん外ではそのようなことはいたしませんよ。

どういうわけか何を食べるにも箸を使いたくなる（カレーライスなどは例外）。持ち方下手なくせにとか父に言われたが……つくづく嫌な父。確かに下手ですよ！けどちゃんと教えてくれなかったアタにも責任はあるだろう。箸好きだからなの弁当をフォークで食べる女の子とか見るとイライラする。アタは外国人か？みたいな。

箸使おうよ、箸！

小学生くらいまでなら許せるが、高校生がフォークというのはどうなのだろう。

やはり、許せない。

## 春の巻（前書き）

春のことかと思えば、なぜか茶碗の話です。なんとなくサブタイトルを茶碗の巻にしたくなかった（食べ物がらみの話が多いから？）だけです。

## 春の巻

新しく茶碗を買いました。

桜の模様が描かれた、春らしい雰囲気が入ったので。

値段は280円だったでしょうか。とにかく、美濃焼なのに安かったのです。

さてはて、我輩はこんなことが言いたいわけではないのでございます。というのも、茶碗を新調？した理由は母が我輩の茶碗にひび（もう割れる寸前）を入れたからなのであります。それはアンパンマンのイラストが描かれた物（サイズは女物）で、確か保育園の卒園式でいただいた品だと思うので、わりあい古かったです。しかし、アンパンマンより前に使っていた茶碗（バットバツマル？だったような……）が母の手にかかり、破壊された際に発掘された代物なので、そこまで長くは使っておりません。当時（今もですが）、さすがにアンパンマンの茶碗を使うのは気が引けましたので、新しいものを買うまでという条件で使っておりました。それでもしばらくすると、もうどうでもいいやという気持ちになり、”割れるまでこれを使い続けます”宣言をしてしまったから不思議です。いつの間にか、我が家では茶碗に関するおかしな方針ができていました。子どもたちのみ、茶碗を自分で割ってしまった場合はアンパンマンのを使うこと。ただし、母が割ってしまった場合は買っていただけ。その代わり、買ってもらえるまではアンパンマンで辛抱せよ。というような具合に。実はまだ、もう1つアンパンマンは存在するのです。今回の桜のを買ってもらうまで2日ほど使用しました。桜のはすごく気に入っているので、誰も割らないように祈って下さい。

アンパンマンは他の子たちに使わせてみせます！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6000c/>

---

不思議ちゃん。

2010年11月30日03時05分発行